

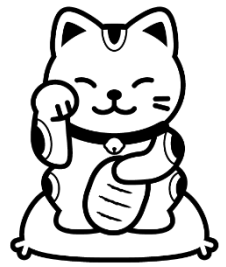


# おにぎり通信

2024年2月17日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷、銀座、日比谷、秋葉原、日本橋、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

◇来る2月22日は「にゃん・にゃん・にゃん」猫の鳴き声の語呂合わせから「猫の日」とされています。ですが、これは日本独自の記念日。外国の猫は「にゃー」とは鳴かず、アメリカでは「ミュー」、中国では「ミャオ」、韓国の猫は「ヤオン」と鳴くそうです。日本の猫が「みゃーみゃー」と鳴いていたら、猫の記念日は『別な日付』に制定されていたかもしれません。◇さて、日本語の鳴き声も初めから「にゃん」と表記されていたわけではありません。源氏物語の平安時代は「ねうねう」と書いて「ねんねん」と読み、徒然草の鎌倉時代には表記も発音も「ねうねう」となりました。現在のように猫が「にゃーにゃー」と鳴くようになったのは、江戸時代以降。より近い存在として共に暮らし、愛玩され、鳴き声の聞き取りにも影響したからだと考えられています。◇猫は、伴侶動物として世界中で愛されています。ヨーロッパ諸国では、今日2月17日が「猫の記念日」。この週末には、千代田区役所でも「猫の日」に因んだイベントが開催されます。



福祉行動を希望の方は、おにぎりを配る時に、お声がけください。

病院や生活相談等で、福祉事務所に行くことを希望される方は、おにぎりをお渡しに伺った際に声がけ下さい。毎週土曜日の訪問活動の時に声がけ頂いた場合は、翌週以降に福祉事務所まで同行します。

中央区福祉事務所・中央区築地1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・千代田区九段南1-2-1 千代田区役所3階

◇ 相撲の技の一つに「猫だまし」というものがあります。立ち合いなどに相手の眼前で両手を打ち、ひるませて自分優位の型に入る奇襲戦法なのですが、それを得意としていた小兵力士がいました。曙や小錦など力士の大型化が進む中で、あの手この手と技を繰り出し、壁のような巨漢を倒す様は、まさに相撲の醍醐味でした。いつの時代も相撲ファンは「小よく大を制す」「柔よく剛を制す」を求めています。何倍もの体格差がある横綱の、パワフルなもろ手突きにもひるむことなく、大関相手に豪快な掛け投げを決めることもありました。得意技は「切り返し」、大物を次々と破りました。人気の若貴や武双山、寺尾や水戸泉などにも、この技を仕掛けています。「八艘飛び」や「三所せめ」珍手も繰り出しました。◇「土俵は丸い。なぜ、四角ではなくて丸いのか。なぜ、大相撲は体重別で戦わないのか。それは、相手に攻め込まれても勝てる術があるからだ。相手が大きいから負けたのではない。自分が勝つ方法を見つけられなかったから負けたのだ。」入門時、体格に恵まれず、足りない身長を伸ばすため、頭部にシリコンを注入した逸話には驚かされます。この不屈の精神が、最高位「小結」であった『舞の海』を記憶に残る力士として称する所以なのだと思えます。平成の牛若丸「舞の海 秀平」は今日が誕生日です。

日付	18日 (日)	19日 (月)	20日 (火)	21日 (水)	22日 (木)	23日 (金)	24日 (土)	25日 (日)
東京都 千代田区	晴 18/6 20%	晴時々曇 19/11 40%	曇のち雨 21/16 50%	曇時々雨 10/9 80%	雨時々曇 9/6 90%	曇時々雨 8/4 70%	曇時々晴 10/3 40%	曇時々雨 11/3 60%

おにぎりは、お1人1個で、その日のうちに召し上り下さい  
おにぎりを包むラップや読み終わった通信は、放置せずゴミ箱へ



よつや なかま ちよだくこうじまち せい きょうかい  
四ツ谷おにぎり仲間 千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会  
れんらくさき れんらくかのうじかん まいしゅうどようび ごご じ じ  
連絡先 080-7967-8672 (連絡可能時間 毎週土曜日午後3時~6時)